## 心房細動アブレーション (患者用クリニカルパス)

ID 入院年月日:20 年 月 日 退院予定日: 20 年	/ 月	日
-------------------------------	-----	---

串老氏夕 士沙库

	患者氏名		<sub>.</sub> 様    主治医		- - - ★	り り場合があります。ご了承ください。
	入院前	入院日(治療前日)	治療当日(	/ )	治療後 1日目	治療後 2日目~退院
	入院申し込み	/	治療前	治療後	/	/
検査・処置		入院後検温を行います 検査のため点滴を始めます 経食道心エコー を行います 必要時、毛ぞりをします	検温 起床時・直前 尿留置カテーテルを入れます 手術着に着替え、	12-1病棟に入室します 検温 翌朝まで時間毎測定 心電図モニターを装着します 治療後に、採血をします	検温 1日1回 朝、診察時、圧迫していた 枕子を除去します 尿留 置カテーテルを抜きます	退院日に、
	説明を行います(別紙①)	退院日まで心電図をつけます	専用ショーツに履き替えます	自動血圧計をつけます	車椅子で病棟へ戻ります	心電図をはずします
薬	<u>別紙①参照</u>	使用している薬や、中止になっ ている薬を確認します 薬剤師より	内服薬を開始します (抗菌薬は3日間、 胃薬は2週間内服します) 朝7時頃より、点滴を始めます	翌朝まで点滴を行います (麻酔が覚醒すれば、抗凝固薬の点滴 のみ終了します) 治療後は、中止した薬を再開出来ます	異常が無く、点滴が終了すれば抜きます	
	入院時、お薬手帳や、薬剤 情報用紙をご持参ください	展薬について説明を行います	朝の抗凝固薬の内服は中止し、 点滴に変更します	(スタッフより説明を行います)	内服薬を継続して下さい	必要時、薬剤師が 薬剤指導に伺います
安静·排泄		安静の制限はありません 〈経食道心エコー検査〉 検査で鎮静剤を使用した場合、 麻酔が覚醒するまで お一人で移動できません (看護師にお知らせ下さい)	点滴前に、排尿を済ませましょう 尿留置カテーテルを入れます	*翌朝まで下肢の屈曲はできません 治療後翌朝まで、ベッド上で過ごします 治療後4時間は仰向けで、 ベッドを30度まで上げることができます 4時間以後、45度までベッドをあげるこ とが出来、横向きになれます	圧迫解除後は、 病棟内自由です 尿の管を抜いたあと、 尿が出にくい場合はお知 らせください	院内自由です
食事•飲水	入院日の食事について、	入院日昼食より絶食です 水分摂取は水を少量のみで、 過ごしましょう 経食道心エコー検査後、通常 2時間すれば食事が出来ます	治療前1食は 食べられません 水分は飲めません	麻酔のさめ具合で、 水分摂取や、食事の開始時間が 決まります		
清潔	治療前日に入 ※ひげ剃り・洗	浴をしましょう 髪・爪切りもお願いします	治療に行く前には 歯磨き、うがいをしましょう			入浴可です
リハビリ				<u>66</u>	運動療法について説明を 行います リハビリ(午後)	
	必要物品:楽のみ、またはストロー 今までの生活について伺います 不明な点は、患者支援センターに、ご連絡ください	看護師より説明 入院生活について 必要物品の確認 治療前オリエンテーション *胸部症状などあるとき、 検査についてわからないことが ある時、眠れない時などは 看護師に、お知らせください	――――――――――――――――――――――――――――――――――――	ご家族は治療の間、 心臓カテーテル室待合で待 治療後に主治医から説明があります 治療後、不快感や気分が悪いときなど 看護師にお知らせください	・ ・機をお願いします	退院日が決まりましたら 退院の説明をします 退院 は 10時までとなっていま す ご協力をよろしくお願 いします 退院オリエンテーション
医 事	入院生活のご案内 ・入院予約	医事課スタッフが訪問し、医療費	の支払いや手続き等、不明な点	やご質問がないか、声をおかけします		退院前日試算を行います 退院証明書をお渡しします